

豪雨・降雪・地震・雷時の対応について

1. 豪雨による対応

- (1) 記録的な豪雨（警報発令）が前日から降っている場合、大会本部（鳥取県中体連・鳥取陸協・鳥取県中体連駅伝専門部）で参加選手関係者の安全・競技役員のを安全を考え実施不可能と判断した場合、大会の延期を前日17時00分に、鳥取県中学校体育連盟のHPに記載する。
- (2) 記録的な豪雨（警報発令）が当日に降っている場合、大会本部（鳥取県中体連・鳥取陸協・鳥取県中体連駅伝専門部）で参加選手関係者の安全・競技役員のを安全を考え実施不可能と判断した場合、大会の延期を朝5時30分に鳥取県中学校体育連盟のHPに記載する。

2. 降雪による対応

- 前日から当日朝までの降雪により積雪があり、大会本部（鳥取県中体連・鳥取陸協・鳥取県中体連駅伝専門部）で参加選手関係者の安全・競技役員のを安全を考え実施不可能と判断した場合、大会の延期を大会当日朝5時30分に鳥取県中学校体育連盟のHPに記載する。

3. 地震についての対応

- (1) 緊急地震速報を伴わない地震の発生では、走路の亀裂・倒木・地滑り等競技に支障を及ぼすような被害がなければ競技を実施（継続）する。
- (2) 緊急地震速報が発表された場合は、安全上の配慮を最優先し競技を中断する。競技を中断するためにアナウンサーによる緊急放送と競技役員からの指示で競技の中断を指示する。
- (3) 競技の再開が困難と大会本部（鳥取県中体連・鳥取陸協・鳥取県中体連駅伝専門部）で判断した場合は中止する。
- (4) 競技を再開する場合は次の点を考慮し大会本部（鳥取県中体連・鳥取陸協・鳥取県中体連駅伝専門部）が決定する。
 - ①余震の恐れがない。
 - ②走路の亀裂・倒木・地滑り等競技に支障がない。

4. 雷について対応

- 地震についての対応に準ずる。

5. 競技再開方法について（地震・雷）

- 緊急速報が発表された時点で中断。全チームの走者が走り終わっている区間のタイム差で緊急速報発表時の次の区間を中継点からスタートし再開する。

例) パターン①全てのチームにおいて3区の走者が競技中に中断した場合

再スタートは4区から。2区のタイム差で時差スタートする。

パターン②2区と3区にまたがってレースが行われている際に中断した場合

再スタートは4区から。1区のタイム差で時差スタートする。

パターン③1区競技中の中断の場合

第2区一斉スタートで競技を再開する。

パターン④最終区競技中の中断の場合

その時点で競技を終了する。

6. 成績について

- 中断し、競技を再開した場合には、中断した区間の個人成績はなしとする。